

「自律」「共生」 ～「Change!」・「Challenge!」・「Cooperate!」～

南部中学校だより

2025・5・7 第3号 文責:角

「自律」と「共生」を目指して! 「Change!」・「Challenge!」・「Cooperate!」

南部中学校長 影本 純

今年は3月末が暖かく、入学式の日にも桜がきれいに咲いていました。新1年生が入学し、全校生徒95名で令和7年度南部中学校がスタートしました。

南部中学校のめざす生徒像の柱は「自律」と「共生」です。これらの言葉は、会見小と会見第二小のめざす生徒像の柱にもなっているので、小中9年間を通して一貫した教育目標の中で子どもを育てています。今年の入学式でも、在校生歓迎の言葉の中で「自律」と「共生」について代表生徒が語ってくれました。南部中学校では、この「自律」と「共生」の理念がしっかりと根づいています。

この言葉をもとに、目標を持ち、自分で判断し、行動できる生徒、失敗を恐れず、粘り強く挑戦できる生徒、学習や奉仕活動に自主的に取り組める生徒、自分や人の良さを理解し、人と関わり合える生徒、地域と関わり、学び、ふるさとに思いを寄せる生徒を、「Change! (改革)」・「Challenge! (挑戦)」・「Cooperate! (協同)」のスローガンのもとに育てていきたいと思っています。

また、学校教育目標も少し変え、「人権尊重の精神と確かな学力を有し、みんなが幸せに生きられる社会をつくる当事者を育てる」としました。これから直面する社会的課題の解決に尽力し、地域の将来・未来を担い、みんなが幸せに生きていくことを目指していかなければなりません。少子高齢化が進むなかで、持続可能な社会であるためには、これからの時代を切り拓いていく人材が必要です。そのためには是非、地域の力を貸していただきたいと思います。

そして、確かな学力を身につけることも大切です。そのため今年度から中間テストを廃止し、単元テストを行うことにしました。これは、普段から計画的に学習し、比較的短い範囲の内容をしっかり身につけていくためです。生徒の家庭学習の習慣が身につくように、家庭からも支援をお願いします。

先日、県教育委員会から学校の働き方改革のリーフレットが配られましたが、学校・教員の業務の見直しや長時間勤務の解消、さらに、部活動の地域移行化（南部町は令和8年度より、部活動の完全地域クラブ化に向けて準備を進めています。）など、多くの課題がありますが、保護者や地域の方々の理解と協力を得ながら進めていきたいと思っています。

今年1年間、学校へのご理解とご協力、ご支援をいただきますようよろしくお願い致します。



令和7年度 南部中グランドデザイン

学校教育目標

人権尊重の精神と確かな学力を有し、
みんなが幸せに生きられる社会をつくる当事者を育てる

めざす生徒像

自律・共生

- 目標を持ち、自分で判断し、行動できる生徒（自律）
- 失敗を恐れず、粘り強く挑戦できる生徒（自律）
- 学習や奉仕的な活動に自主的に取り組める生徒（自律）
- 自分や人の良さを理解し、人と関わり合える生徒（共生）
- 地域と関わり、学び、ふるさとに思いを寄せる生徒（共生）

〈そのための視点〉

- ◆自己理解：潜在する能力・感性を開花させる。他者との関わりの中で自分らしさを発見し磨く。
- ◆知識・スキル：社会生活に必要な知識・スキルを身につける。自分なりの学び方と他者とのつながり方を学ぶ。
- ◆地域社会：地域で「もの」「ひと」「こと」を体験的に学ぶ。

現代社会や地域社会の課題を様々な観点から探求する。また、その課題解決に貢献する。

学校づくり
テーマ

『Change』・『Challenge』・『Cooperate』の深化と共有

生徒活動の共通理念

学力向上

- ・学習への意欲、関心を高め、基礎・基本の確実な定着をめざします
- ・主体的・対話的な深い学びにつながる相互の学び合いを大切にします
- ・「わかった!」「できた!」を体感し、自信と自尊感情を高めます

感動の創造

- ・学校行事や集団生活の中でこそ味わえる「感動」を創ります
- ・感動を創り上げる過程と成果から自己有用感、自己肯定感を育みます
- ・感動の醸成から、安心・安定した日常生活の大切さにつなげます

共有・一体感

- ・お互いを認め合い、学び合い、高め合うことをめざします
- ・協力することで得られる達成感や成功体験を次への活力とします
- ・「この学校の生徒で良かった!」という所属感・満足感を育てます

めざす教職員像

学年・分掌・
教科・チーム
で成果を!

- 『信頼・期待』…生徒、教職員、保護者、関係者それぞれを信頼し期待すること
- 『努力・創意工夫』…「どのようにするか」を常に考え実行すること
- 『成果・結果』…常にゴールイメージを持ち、次のステップを創造すること
- 『元気・協働』…自身の生活を大切に、他者との会話を楽しむこと